

## 第323回 IDR 研究交流会のお知らせ

- 日時：2018年10月5日(金)13時半～15時半
- 会場：機械振興会館6階6D-3会議室  
東京都港区芝公園3-5-8 電話03(3436)1686  
東京メトロ日比谷線「神谷町」下車 徒歩8分 東京タワー駐車場前
- 参加費：IDR会員は無料、会員以外の方は3,000円

### 「北前船の昆布流通と奥井海生堂」

株式会社奥井海生堂 代表取締役社長 奥井 隆氏

江戸時代、大阪と北海道(江戸の蝦夷地)の日本海の間を往復して商いをする北前船という商船群がありました。明治3年にそれまで松前、江差、函館にしか許されなかった廻船の入港がどこの港でも交易できるようになり、北前船は最盛期を迎えます。明治4年に、奥井海生堂は敦賀で当時大量に荷揚げされていた昆布を扱い始めて、琵琶湖水運を使って京都に昆布を運びます。

奥井隆氏は奥井海生堂の4代目です。伝統の昆布加工技術や昆布の食文化を守りながら、さらに昆布のブランド化を目指しています。利尻昆布特等品を敦賀の空調が完備した昆布蔵に運び、藁で編んだむしろで覆い長期保存で熟成させます。パリにも持って行き、今ではフランス料理にも、昆布だしは欠かせない食材です。フランスではワインの価値をテロワールという言葉で評価しますが、昆布も同じで、各地でとれた昆布を大切に熟成させ出荷します。4年前東京の日本橋に直営店を出店。最高の昆布の味を手軽に味わえる価値を伝えようとしています。

今回の講演では日本文化と食に欠かせない奥深い昆布のこれまでとこれからについて、新しい流通にかける思いを語っていただけたと思います。

参加ご希望の方は、メール (motomitsu@idr.or.jp) または FAX にてお申込みください。

一般社団法人 流通問題研究協会

TEL.03-3436-1686 FAX.03-3436-1690 URL <http://www.idr.or.jp/>

# 第 323 回 I D R 研究交流会プログラム

2018 年 10 月 5 日(金) 機械振興会館 6 階 6 D-3 会議室

1. 13時30分～13時45分

I D Rからの報告 専務取締役 橋本 佳往

2. 13時45分～15時30分

「北前船の昆布流通と奥井海生堂」

(株)奥井海生堂 代表取締役社長 奥井 隆 氏



東京メトロ日比谷線 神谷町駅 徒歩 8 分  
 都営地下鉄三田線 御成門駅 徒歩 10 分  
 JR山手線・京浜東北線 浜松町駅 徒歩 17 分

## <奥井 隆氏 プロフィール>

株式会社奥井海生堂の4代目主人、代表取締役社長。昭和23年生まれ。昭和46年立教大学経済学部卒業、同年奥井海生堂入社。平成7年より現職。奥井海生堂は創業明治4年。曹洞宗の大本山永平寺、大本山總持寺の御昆布司を努め、代々、京都の料理人に高級昆布を納める。一般社団法人和食文化国民会議理事、NPO 法人日本アカデミー会員、一般社団法人日本昆布協会会員、敦賀商工会議所副会長。著書に『昆布と日本人』（日経プレミア新書）。

## 参加申込書

(社)流通問題研究協会 御中 (fax. 03-3436-1690)

「第323回 I D R 研究交流会」に参加します

会社名			
所属	TEL/FAX	/	
氏名	e-mail		
所属	TEL/FAX	/	
氏名	e-mail		

※ 会員 ・ 非会員